

4コマ漫画を使ういろいろな活動例

F-4-2
コロナ禍

【対象】 児童生徒、教員、一般 他

【時間】 45分
学校なら1時間扱い程度

【会場】 教室、学校図書館、会議室、など

【参加者の持ち物】 新聞1・2部
筆記用具、色ペンなど

【準備】 キット 9-11
新聞のストックがあれば用意

【講師】 児童生徒対象の場合は教員
教員や一般対象の場合は研修担当者

【活動の例】

- ① 好きな漫画を選び、なぜそれを選んだのか、感想などを話し合う。(9-11)
- ② 4コマ漫画を選び、似たような経験がないか話し合う。
- ③ 登場人物の一人を選び、自分ならどうするだろうかを話し合う。
- ④ 指導者があらかじめ1つの4コマ漫画を選び、吹き出しの一つの言葉を隠して提示、何が入るかを話し合う。小学校の場合は、セリフ全部ではなくその中の一つの言葉などにしてもよいだろう。
- ⑤ 4コマ漫画をバラバラにし、順番を考える。
- ⑥ 1つの4コマ漫画を選び、そのころの関連新聞記事を探す。

*まだいろいろ考えられるので、工夫してほしい。

*どれが正解かではなく、いろいろな感じ方があることを考えるようにしたい。

【その他】

- ・4コマ漫画は小学生にとってわかりやすく親しみのもてる題材である。低学年から取り組めるものもあるので、やさしくアレンジするとよいだろう。
- ・キット 9-11 は読売新聞の4コマ漫画「コボちゃん」のコロナ関連のものだが、他の新聞社の漫画でもよいし、テーマもコロナ禍でなくても、活用できる。自分の家や学校などにあるもので活用してほしい。